



- ・よこはま(YOKOHAMA)
- ・横からのサポート(YOKO)
- ・ワイワイ語り合う(Y)



よこはま保育・教育支援

令和7年度は、たくさんの施設の方々にYサポの活動に関わっていただき、本当にありがとうございました。  
Yサポの活動は、Yサポ本人だけではなく、訪問園にも改めてこどもの姿や保育についての気づきを与えてくれます。  
令和8年度 第1号は、昨年度Yサポが訪問したシャローム保育園の職員の皆さんの思いや気づきをお伝えします。

### Yサポが訪問した 4歳児担任の先生の思いをご紹介します。



4歳児担任とYサポ  
(右から2番目がYサポ)

はじめは、Yサポさんに来ていただくことに、不安があったりつつも、視野が広がるかもしれないという期待がありました。こどもたちの姿を前向きに捉えてくださる事で、私自身のこどもを見る視野が広がり、職員との話題の幅も広がりました。環境構成も様々な方法があることを知り、実際にやってみることでこどもたちにハマるもの、そうではないものも知ることができ肯定的に捉えることができました。これからもこどもの姿を見つつ試行錯誤しながら取り組んでいきたいと思います。

**4歳児担任(Yサポ訪問クラス)**

### 3回目の訪問の振り返りには、 Yサポが訪問したクラス以外からも多くの先生たちが参加してくれました。

保育の一場面の写真を職員同士で語り合うことで、普段関わりが少ないこどものことを知ることができ、その子のことがとても身近になりました。

**3歳児担任**



振り返りの様子

「職員みんなで、こどもみんなをみる」3歳児も楽しく過ごせました。本当に感謝しています。職員同士、お互いにリスペクトする気持ちが大切だと改めて感じました。

**3歳児担任**

今のこどもたちの姿を肯定的に伝えてもらい、前の担任の私まで、励まされた気分になりました。

**職員(前担任)**

Yサポさんが、こどもの姿を前向きに言葉にしてくれることで、目に見えないこどもの思いをくみ取り、そのためにどのような環境を整えたらいいのかをあらためて考えることができました。

**主任**



振り返りに参加した皆さんと一緒に

Yサポの活動は、横浜市全域に広がってきています。これからも、Yサポの活動をきっかけに生まれる保育士の気づきや保育の変化についてもお伝えしていきます。ぜひ、ご覧ください。